

市ヶ谷だより

市ヶ谷キャンパス 教職課程センター



2024年7月号（6/14発行）

5月下旬、休みを取って長崎観光に行ってきました。今回の観光は「ハウステンボス」と「端島（軍艦島）」の見学が目的でしたが、長崎市内を散策している思い出すが、教員になって初めて担任した生徒たちを引率した修学旅行です。当時は、まだ飛行機が使えなかったため、東京駅から新幹線で博多駅へ向かい、そこからは“シルバーブルー”の観光バスで移動するというものでした。長い時間、新幹線の中に閉じ込められていた生徒たちは、当然ことですがバスの車内で騒ぎ出します。バスガイドの話に耳を傾ける生徒など皆無です。3泊4日の旅程だったので、1泊目は阿蘇、2泊目は島原、3泊目は長崎市内とそれぞれの見学地を周りながら旅でしたが、当時担任していた生徒たちは猛者ばかり。熱心かつ丁寧に説明してくれている現地ガイドの話も聞こうとしません。

ところが、平和公園に向かう途中の車内で、思いもよらない出来事がおきました。生徒とさほど年齢の変わらない若いバスガイドでしたが、少し大きめの声で「少しだけ、私の話を聞いてください」と一言発した後、原子爆弾が投下された当時の様子を語り出しました、時折、涙を流しながらバスガイドが語り続けると、車内は静まり返り、鼻をすする音も聞こえてくるようになりました。後日談ですが、その時の話は、長崎医科大学の医師で自らも被爆した永井隆博士の著書「ロザリオの鎖」が基になっていると、バスガイド自身から聞きました。



蛇足ですが、このバスガイドの話聞いた私も、原爆資料館内の売店で永井隆博士の著書「長崎の鐘」「ロザリオの鎖」「この子を残して」の3冊を購入していました。

話は変わりますが、教員は「学者」「医者」「易者」「役者」そして「芸者」の5者であれとも言われます。このバスガイドも、「役」に徹したからこそ生徒たちが話に聞き入ったのではないかと思います。

教育実習もそろそろ終了すると思いますが、担当したクラスの生徒たちは、皆さんの授業を真剣に受けてくれましたか。今年も教員採用候補者選考試験まで1ヶ月を切りました。最後まで全力で頑張りましょう！！

《教職課程センター 7月の相談指導予定》 変更になる場合もあります

7月		9:00~12:20	14:10~16:50	7月		9:00~12:20	14:10~16:50
2	火	個別相談	個別相談	17	水	個別相談	個別相談
3	水	教職教養・論作文	個別相談	18	木	個別相談	個別相談
4	木	教職教養・論作文	個別相談	19	金	個別相談	個別相談
5	金	個別相談	個別相談	23	火	個別相談	個別相談
9	火	個別相談	個別相談	24	水	個別相談	個別相談
10	水	個別相談	個別相談	25	木	2次試験対策講座	2次試験対策講座
11	木	個別相談	個別相談	26	金	2次試験対策講座	2次試験対策講座
12	金	個別相談	個別相談	30	火	個別相談	相談指導なし
16	火	個別相談	個別相談	31	水	個別相談	個別相談

◎相談指導・各種イベントのお申し込みは◎

教職課程センター（月～金 9:30～17:30）に来室又はメール（kkc@ml.hosei.ac.jp）にて

【URL】http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/